

# 文化センター圏域自主防災連絡会

## 平成28年度成果発表

- 地域特性
- 強み・弱み
- 課題とその解決に向けて

# 武蔵台圏域の 地域とは？



- 東八道路やバス通り、新府中街道など大きな道路がある
- 木造住宅が多く、住宅が密集している
- 狭あい道路が多い地域がある
- 大きな医療機関（総合医療センター）がある
- 国立、国分寺の学校の方が近い地域もある
- 小規模な自治会が多い

# 武蔵台圏域の強み・弱み

## 強み

### 【崖線の南側】

- 避難する場所が多い
- 東八道路沿いに医療機関や商業施設が多い

### 【崖線の北側】

- 多摩総合医療センターが近くにある
- 自治会合同訓練を実施
- 民間事業者の敷地で大規模な防災訓練を実施

## 弱み

- 狭あい道路が多く、緊急車両が入りにくい
- お祭りなどがなく、地域の結束が弱い
- 市内で最も高齢化率が高い地域
- 崖線の北側（台地）は、指定避難場所が1つもなく避難困難

# 新町圏域の 地域とは？



- 住宅が密集している地域がある
- 狭あい道路が多い地域がある
- 全圏域の中で自治会数が最も多い（103自治会）
- 小規模自治会が多い  
（103自治会中88自治会が100世帯未満の自治会）
- 自治会活動をほとんどしていない（できない）自治会が多い
- 国分寺、小金井の方が近い地域がある

# 新町圏域の強み・弱み

## 強み

- 小規模の自治会が多く、顔見知りが多い

## 弱み

- 木造住宅密集、狭あい道路・袋小路が多い
- 防災への関心が低い
- 小規模の自治会が多いため自治会単独での事業が困難
- 合同防災訓練を行うも、参加・顔ぶれが同じ

## 違い

- 【東八道路南側】避難場所が多い【北側】指定避難場所がない
- 青年会や老人クラブの活動が活発な地域、地域の交流が全くない地域

# 紅葉丘圏域の 地域とは？



- 圏域北側に多磨霊園、東側に警察大学校、東京外国語大学や新興住宅街がある
- 多磨霊園など広域なスペースがある
- 地域内に急傾斜地崩壊危険箇所・区域あり
- 自治会数は少なく、世帯数400世帯以上の大規模自治会と、世帯数100世帯未満の小規模自治会が約半分ずつある

# 紅葉丘圏域の強み・弱み

## 強み

- 「地域のつながり」が密
  - ◆ 防犯パトロールや資源回収など、地域活動を通じて、日頃からご近所の人と顔を合わせるなど心がけ
- 防災対策に熱心な自治会もある
  - ◆ 高齢者などに「命の笛」というものを配り、緊急時にその笛を吹いてもらうことで、音を聞いた近所の人々が助けに向かう

## 弱み

- 圏域内に急傾斜地崩壊危険箇所がある
  - ◆ 災害時には甚大な被害をもたらす恐れがある
- 高齢者や高齢者のみの世帯が多い
  - ◆ いざという時には手助けが必要な人が増えることが想定される

# 白糸台圏域の 地域とは？



- 畑などのオープンスペースが比較的多い
- 一部地域で多摩川氾濫による浸水可能性あり
- 急傾斜地崩壊危険箇所・区域あり
- 大規模団地がある（車返団地）
- 大規模自治会が多い（17自治会中12自治会が300世帯以上）
- 自治会活動が盛んで、自治会の横のつながりが強い！



# 白糸台圏域の強み・弱み

## 強み

- 避難できるオープンスペースに恵まれている
- 災害時に動ける人材・使える防災備品がある

## 弱み

- **ブロック塀や狭あい道路が多い**
  - ◆ 緊急車両の通行が困難になる可能性
- **防災活動が役員以外に浸透していない**
- **「災害時に身を守る行動」の訓練をしていない**
- **個人情報ので、全ての住民・要援護者を把握できていない**
  - ◆ 正しい知識を知る機会を作っていく必要がある

# 中央圏域の 地域とは？



- 低層および高層、商業地区が混在している
- 全圏域中で最も人口・世帯数が多い
- 小規模自治会や、マンション・集合住宅の自治会が多い
- 府中駅や府中本町駅など利用客数が多い駅がある
- 祭りで地域がまとまっている圏域。例大祭までの時期（4月～5月）は祭モード一色！
- 晴見町は商店街で賑わいのあるまち

# 中央圏域の強み・弱み

## 強み

- 近くに避難場所や避難所があり避難しやすい
- 病院・コンビニ・スーパー・工務店・介護施設など、施設・店舗・事業所が多い
- 大国魂神社の例大祭への参加で地域の絆が強い

## 弱み

- エレベーター停止による避難困難
- 店舗が少ない住宅地・古い住宅密集地もある
- 街路樹の倒木・塀の倒壊により避難に支障
- 府中駅などの帰宅困難者の発生の可能性がある
- 賃貸マンション・アパートが多くつながり薄い
- 高齢者世帯多く、防災活動への参加が少ない

# 片町圏域の 地域とは？



- 低地と台地の地域がある
- 一部地域で多摩川氾濫による浸水可能性がある
- 分倍河原駅は、駅利用者数が多い
- 自治会数が多く、小規模自治会も多い
- マンション、集合住宅の自治会が多い

# 片町圏域の強み・弱み

## 強み

- 公園が多く、避難場所が近い
- 若い世代とのつながりあり（現役の消防団員やOBも多い）
  - ◆ 青年会、おはやし会
- 平日の日中に社員が多い
  - ◆ 卸売りセンターなど
- 訓練を実施している自治会あり
  - ◆ 毎年防災訓練を実施している自治会
  - ◆ 第三中学校との合同防災訓練

## 弱み

- 南武線で圏域が分断、避難路に制限あり
- アンダーパスがある（南武線や武蔵野線）
- インテリジェントパークからの帰宅困難者
- 若い世代の参加者少ない
  - ◆ 高齢化
  - ◆ 集合住宅の住民とのつながりがない

# 西府圏域の 地域とは？



- オープンスペースが多い
- 急傾斜地崩壊危険箇所・区域あり
- 一部地域で多摩川氾濫による浸水可能性あり
- 西府駅などの利用者が多い駅がある
- 100世帯以上の大規模自治会が多い
- 自治会活動が盛んで、自治会同士の横のつながりが強い！
- 防災対策に積極的に取り組んでいる（世論調査結果より）

# 西府圏域の強み・弱み

## 強み

- 避難所・オープンスペースが多い
- 会員数が100世帯以上の大きな自治会が多い
- お祭りを通じて自治会活動が盛ん、自治会の横のつながりが強い（連携）
- 熱心に、防災活動に取り組んでいる地域がある
  - ◆ 十中お助け隊、高齢者支援組織
  - ◆ 月1回の防災委員会、定期的な防災訓練

## 弱み

- ハケ上は交通渋滞、ハケ下は土砂災害の危険
- 地域の防災活動の格差が生じている
- 防災訓練や勉強会などを実施している自治会は少ない

# 四谷圏域の 地域とは？



- 多摩川が近く、全域で浸水の恐れがある
- 畑などのオープンスペースが多い
- 人口が増えている
- 全圏域の中で、自治会数は最も少ないが大規模自治会が多く、活発に活動している自治会が多い
- 地域での防災活動について理解を深めたいと感じている人が多い（世論調査結果より）



# 四谷圏域の強み・弱み

## 強み

- 空き地や畑が多い
- お祭りで人のつながりがある
- 避難所開設訓練に取り組んでいる

## 弱み

- 多摩川のはん濫（浅川との合流点）
- 空き家が多い
- 高齢者が多い

# 住吉圏域の 地域とは？



- 畑などのオープンスペースが多い
- 多摩川が近く、南側エリアは多摩川に近接（南町・住吉町）しており、圏域全体に浸水の恐れがある
- 恵仁会病院がある
- 大型マンションと都営・市営住宅が多い
- 大規模自治会、マンション・集合住宅の自治会（管理組合）が多く、自治会加入率が高い

# 住吉圏域の強み・弱み

## 強み

- 多摩川河川敷を避難場所として活用できる
- 多摩川沿いのマンション群では在宅避難・高所への避難の可能性あり
- 駅（中河原・分倍河原）周辺では、農地が残っていて延焼の危険が少ない地域もあり
- 店舗・大規模事業所等、災害時の資源がある
- 住吉小学校と近隣自治会・マンション管理組合が合同で避難所の在り方を協議

## 弱み

- 水害時には河川敷に避難できず、避難場所なし
- 駅（中河原・分倍河原）周辺では、建物密集地や狭あい道路、袋小路あり
- 平日の昼間は高齢者や女性しか地域に残らず
- 全体として低地であり、多摩川が洪水・決壊した場合には被害が大きくなる恐れ

# 是政圏域の 地域とは？



- 畑などのオープンスペースが多い
- 多摩川があり、多くの人々が憩いの場所として利用している
- 地域内に急傾斜地崩壊危険箇所・区域あり
- マンション、集合住宅の自治会（管理組合）が多い
- 大規模敷地を持つ施設が多い（東京競馬場、競艇場、高層住宅の多摩川住宅、リムザ、ライオンズ・マンションなど・・・）
- 神社・お寺を中心としたお祭りや、地域ぐるみの行事が多く、昔から住む人たちとのつながりがある

# 是政圏域の強み・弱み

## 強み

- 地震災害時に多摩川沿いなどを避難場所、広域避難場所として利用できる
- 災害時に地域住民の“強い絆”が期待できる
- 高齢者の知識、経験が活かされる
- 災害時に看護・介護支援ができる人材が豊富

## 弱み

- 高台のハケによる崖(がけ)崩れのリスクがある
- 高齢化により機動性、変化への対応に難あり
- 地域との交流が薄い、自治会に入会しない住民
- 競馬場や競艇場からも多数の帰宅困難者が発生することが想定される

## 違い

- 【清水が丘】水害の心配が少ない【是政4、5、6、小柳町】多摩川氾濫の水害のリスクがある
- 組織化・訓練を実施している自治会に対して未だ組織化できず、訓練できない自治会がある

# 押立圏域の 地域とは？



- 多摩川が近く、圏域全体に浸水の恐れがある
- 畑などのオープンスペースが多い
- マンション、集合住宅の自治会（管理組合）が多い
- 防災対策に取り組んでいる人が多い（世論調査結果より）
- 旧町名の「押立村」の由来は、文禄5年の多摩川の洪水によって村が縦断されたことによるらしい

# 押立圏域の強み・弱み

## 強み

- 避難場所となるオープンスペースが多い
- 井戸施設や地下水などが使える
- 祭りでの知人関係があり、消防団員など頼りになる人がいる
- わんわんパトロール（見回り防犯活動）が情報交換の場
- 防災倉庫や防災ツールの備えがある

## 弱み

- 医療機関が少なく応急手当に不安
- 家屋密集地区や狭あい道路があり避難路の確保に不安
- 風水害の危険あり
- 宅地開発時期の影響で一気に高齢化
- 自治意識・共助意識がない、リーダーがいない
- 防災倉庫の管理が明確でない
- 小規模なマンションは、避難マニュアルがない

# 武蔵台圏域の課題の解決に向けて

- 小中学校・PTA・事業所など若い世代を巻き込み、地域全員で防災対策
- 現役消防団員やOBと連携
- 防災要素を取り入れたイベントや事業を企画・実施
- 若い人たちも地域の一員。小中学校へ働きかけが必要



# 新町圏域の課題の解決に向けて

- 近所付き合い・地域のつながりの大切さを地域  
に向け発信
  - ◆住民1人1人が防災対策について真剣に考えていける  
ように
- 自助・共助・公助の役割の理解が必要
- 防災活動マニュアルの整備

【国分寺市と隣接する東八道路より北側の地域】

- 国分寺市の近隣自治会や市立学校と連携を模索

# 紅葉丘圏域の課題の解決に向けて

## 課題

防災への関心が無い人も多いため、特に若い人を中心に、防災に対する関心を持ってもらう必要がある

- お祭りや運動会など地域住民が多く集まる行事の場で防災等について周知をすることで、防災や地域の取り組みを多くの人に知ってもらう

# 白糸台圏域の課題の解決に向けて

- 防災活動に熱心な地域のリーダーを中心に、圏域全体の取り組みを進められるような体制づくりが重要
- 既に安否確認の仕組みがある自治会を参考に、圏域全体で「安否確認の仕組み」を作り、展開
- 自助のための基礎的なことを学び、意識づけをし、着実に前進

# 中央圏域の課題の解決に向けて

- 近隣自治会を巻き込んだ防災活動による経験・ノウハウの共有、防災意識の向上
  - ◆ 地域防災運動会
  - ◆ あいさつ運動
  - ◆ 災害時要援護者への安全確認、誘導訓練
- 小中学生を巻き込んだ防災活動による次世代の防災教育
  - ◆ 避難所運営訓練
- 地域内事業者を巻き込んだ防災活動による防災対応力の向上
  - ◆ 資機材融通、人的支援、合同訓練

# 片町圏域の課題の解決に向けて

- 条件の似た自治会や同じ避難所を利用する自治会同士で合同防災訓練
  - ◆身の安全の確保、安否確認、救出・救護、避難所開設・運営など同じテーマを複数町会で実施
- 大きな企業があることを強みにとらえ、近隣企業と連携した防災活動を実施
- 自治会・学校が連携した「避難所開設・運営」の取組
  - ◆「避難所開設・運営マニュアル」の作成
  - ◆「避難所運営訓練」の実施

# 西府圏域の課題の解決に向けて

## 課題

- ハケによる地域分断、圏域全体での取り組みは困難
- 住民一人ひとりの防災に対する意識が弱い
- 災害時に必要となってくる体制の確立が必要

### ●地域の強みを活かした取り組み

- ◆自治会同士の横のつながりが強い
- ◆大規模自治会が多い
- ◆十中お助け隊など、既に活動している組織がある

### ●圏域で防災訓練を実施し住民の関心・意識の向上

### ●圏域全体のテーマの策定

### ●各地域の特性に即した防災対策の実施

### ●マニュアルの整備

# 四谷圏域の課題の解決に向けて

- 避難所単位を軸として、既に実施している防災活動の取り組みをより良くしていく
- 自治会の代表者だけではなく、様々な組織・団体の関係者に参画してもらい、防災活動を進めていく

# 住吉圏域の課題の解決に向けて

- 多数ある事業所と相互協力できる体制づくりが必要
- 大規模マンションや都営団地間での情報交換・共同の防災活動の実施
  - ◆マンション部会の設置
  - ◆マンションに必要な資機材等の確保
- 自治会未加入世帯やアパートの住民を巻き込んだ防災訓練や防災対策の実施
  - ◆コミ協主催の防災訓練に多くの自治会を取り込む
  - ◆圏域内の様々な場所で訓練を実施 など
- 設問に答えることで災害が発生した時のイメージが思い描けるようなアンケート調査等は有効かもしれない



# 是政圏域の課題解決に向けて

- 全て自分たちでやろうとせず、既存の機会を有効活用して、徐々に組織化～単独自治会での訓練を実施する流れを構築すればよいのでは
  - ◆ 地域や先進的な自治会の取組に参加したり、そこで集まった有志で組織化を行うなど
- 事前に競馬場や競艇場の災害時対応を把握しておき、必要であれば協議などを実施する
- 住民に啓発を呼び掛けることも大切である
  - ◆ 地震時と風水害時の身の守る行動についての知識などの講習会や勉強会を開く

# 押立圏域の課題の解決に向けて

## 課題

住民全体への災害に対する意識の高揚が必要！

- 訓練を通じて、顔の見える関係づくりや危機意識の向上を図る
- 消防団OBなどの人材をうまく活用したリーダーづくり
- 防犯活動や高齢者の見守り活動に関連付けた防災活動
- 風水害への正しい知識の醸成のための講習会の実施